

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

大和インベストメント コンファレンス 東京 2016

2016年2月～3月

株式会社メイテック

(コード番号:9744 東証第一部)



一社でも多くのお客さまに、
一人でも多くのエンジニアに、
メイテックグループを活用いただき、
感動や喜びを実感できる
「機会と場」の拡大を目指します。

メイテックグループの特色

1. 正社員エンジニアの派遣業界最大手

〈業界最大の取引 & 業界最高の品質、先駆者〉

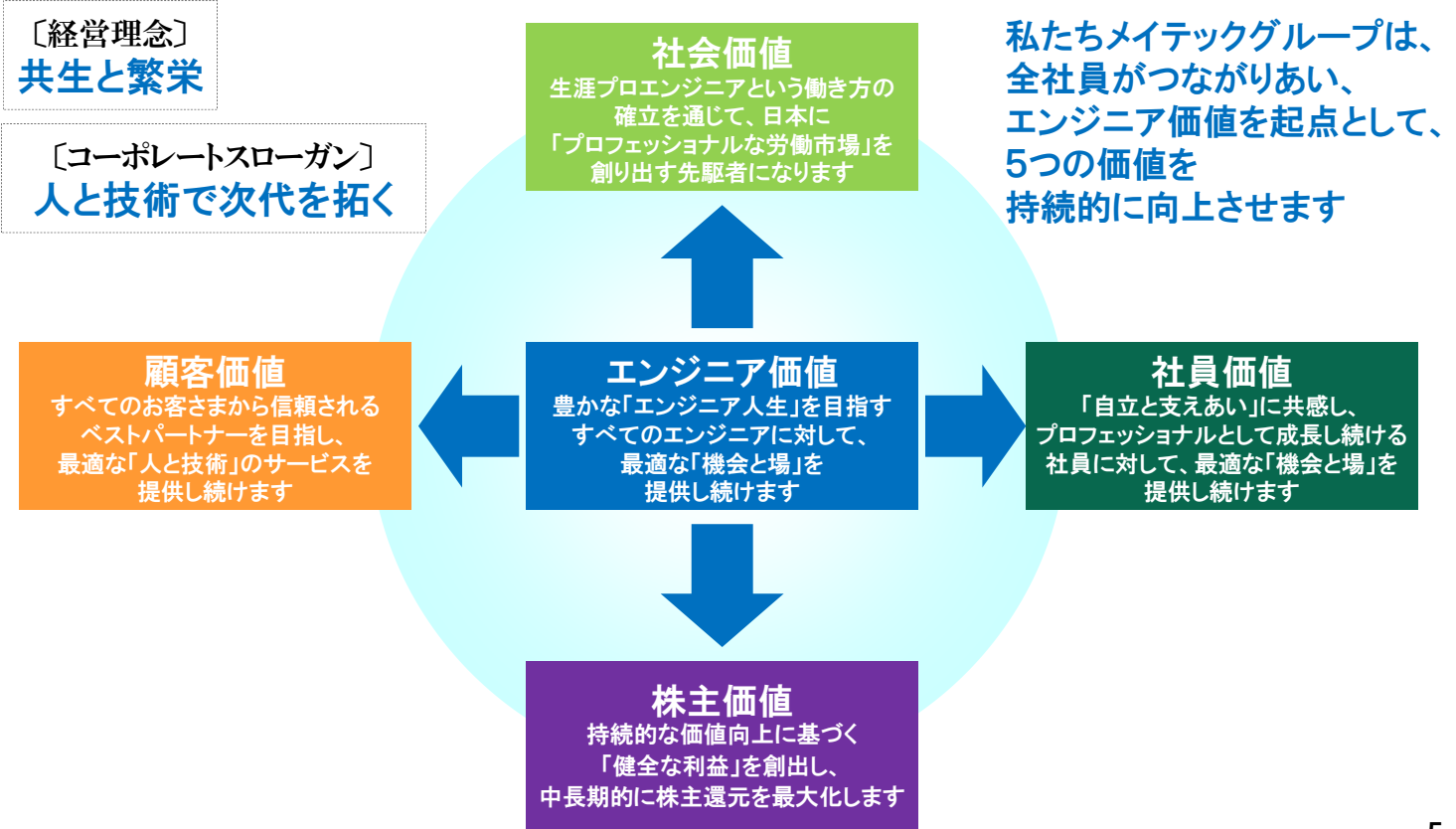
2. 日本最大規模の「プロのエンジニア集団」

〈生涯プロエンジニア®を輩出するプラットフォーム〉

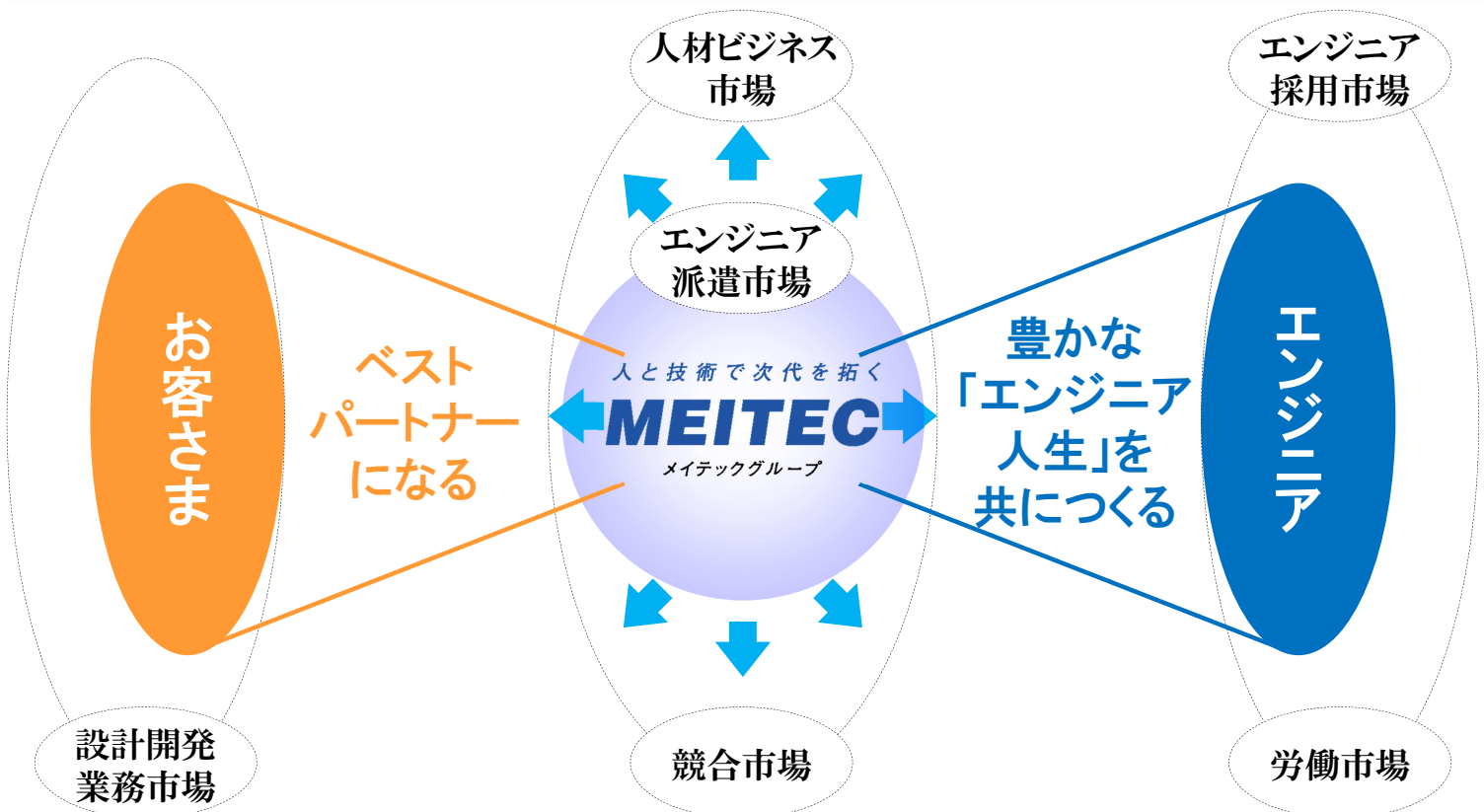
3. お客さまは、約1,000社の日本の大手製造業

〈創業以来、40年間で、延べ4,000社超〉

✓ 中期計画のスタートに先立ち、「グループの目指すべき姿」(ビジョン)を見直し
→ 従前の4つ(社員・顧客・株主・社会)の価値から、下記の5つの価値へ修正



✓ 経営理念・コーポレートスローガンの再確認、「目指すべき姿」の見直しを経て、グループによるサービス提供先への提供価値を明文化した事業方針を確定



✓ メイテック単体のお客さまの売上高TOP10は以下の通りです

注：具体的計数の公表は差し控えます

(百万円)

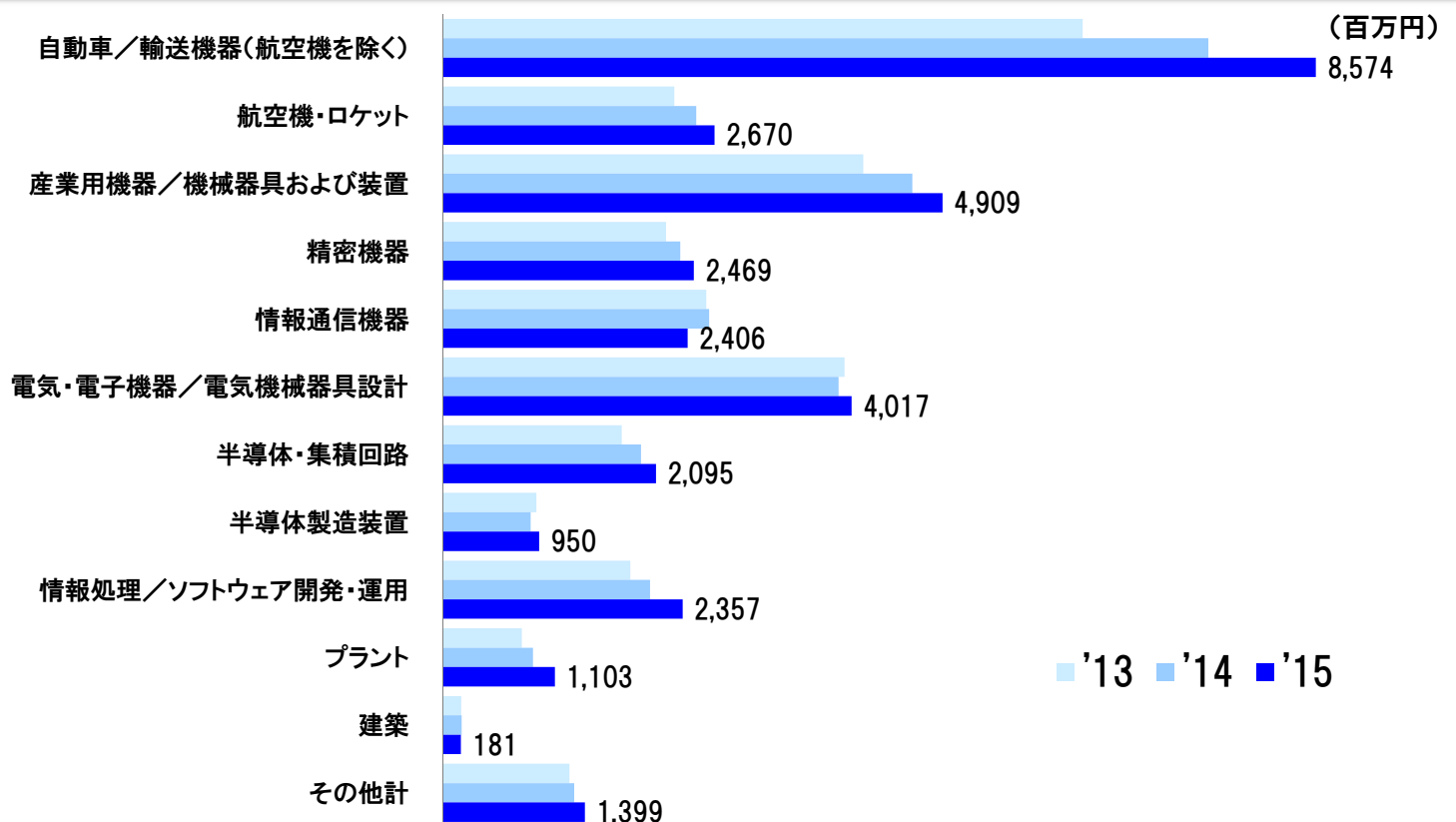
2011年3月期2Q (2010年度)			2015年3月期2Q (2014年度)			2016年3月期2Q (2015年度)		
1	パナソニック 様		1	三菱重工業 様		1	キヤノン 様	
2	三菱重工業 様		2	キヤノン 様		2	三菱重工業 様	
3	キヤノン 様		3	デンソー 様		3	デンソー 様	
4	ニコン 様		4	パナソニック 様		4	パナソニック 様	
5	ソニー 様		5	ニコン 様		5	ニコン 様	
6	デンソー 様		6	川崎重工業 様		6	川崎重工業 様	
7	トヨタ自動車 様		7	トヨタ自動車 様		7	オムロン 様	
8	川崎重工業 様		8	オムロン 様		8	ソニー 様	
9	セイコーエプソン 様		9	東芝 様		9	三菱航空機 様	
10	ダイキン工業 様		10	ソニー 様		10	トヨタ自動車 様	
トップ10社合計	7,205	31.7%	トップ10社合計	7,986	26.0%	トップ10社合計	8,517	25.7%
トップ20社合計	9,601	42.3%	トップ20社合計	11,210	36.5%	トップ20社合計	11,855	35.8%
その他	13,098	57.7%	その他	19,472	63.5%	その他	21,276	64.2%
合計	22,698	100.0%	合計	30,682	100.0%	合計	33,131	100.0%

7

業種別の売上

✓ メイテック単体の業種別の売上高は以下の通りです。

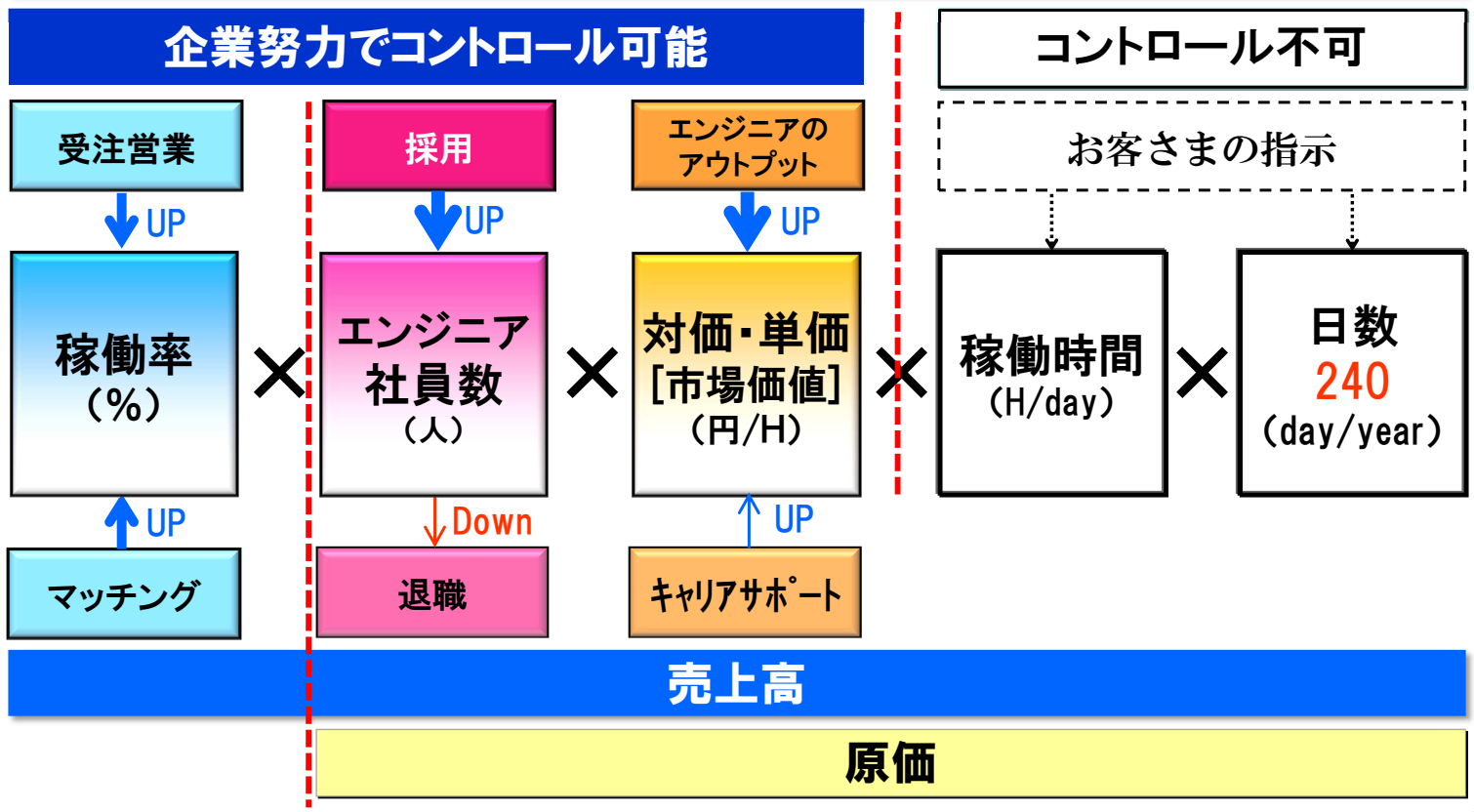
注：計数は「ご参考資料」に掲載。お客さま別内訳や見通しは公表を差し控えます。



8

エンジニア派遣事業の売上高・原価の概要

✓ 無期雇用・正社員エンジニアの派遣事業では、
高水準の「稼働率と対価」を維持・向上しながら、エンジニア社員数の増員が成長の鍵

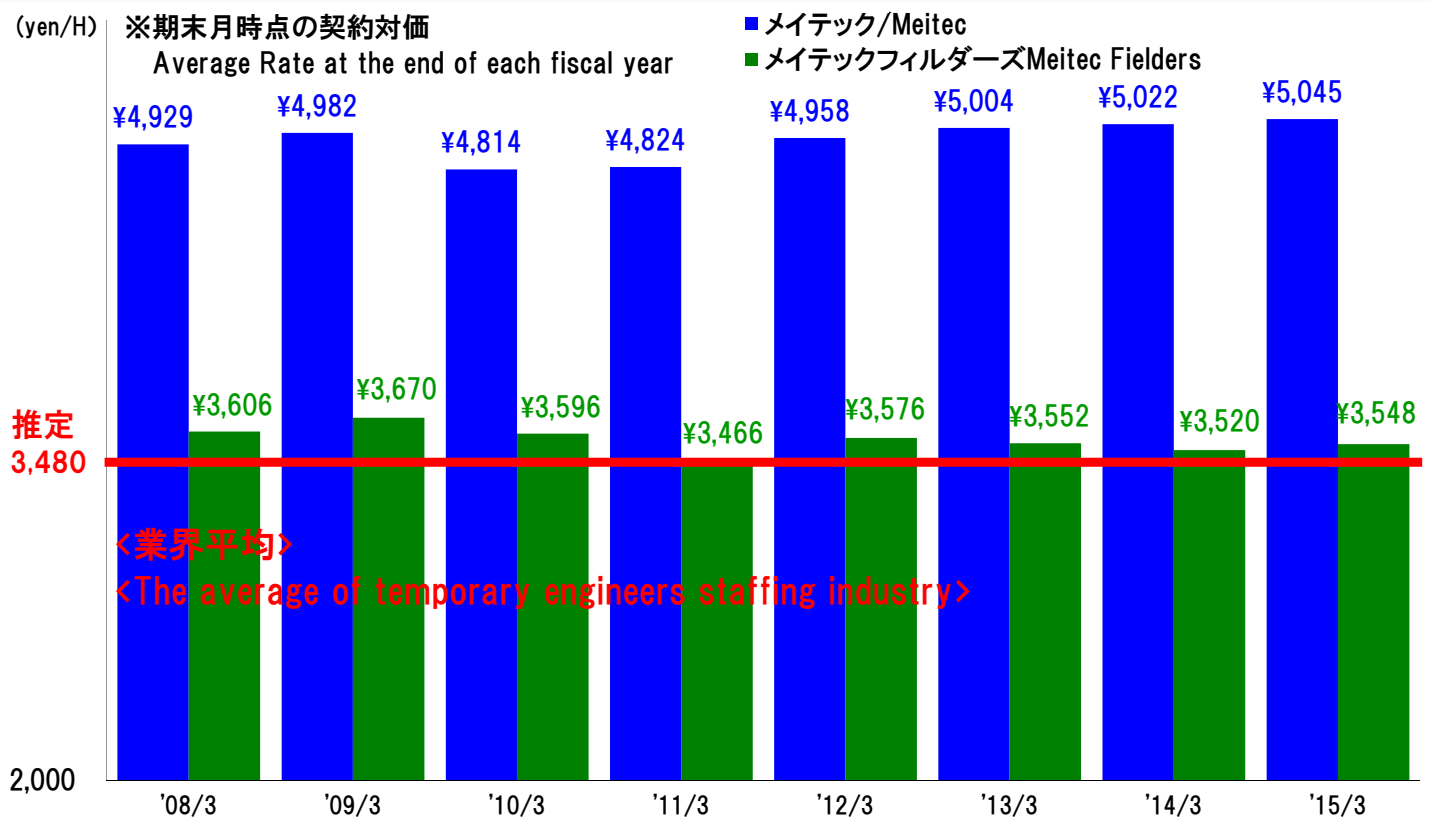


9

対価・単価(・レート) = [市場価値]

4Q説明会資料再掲

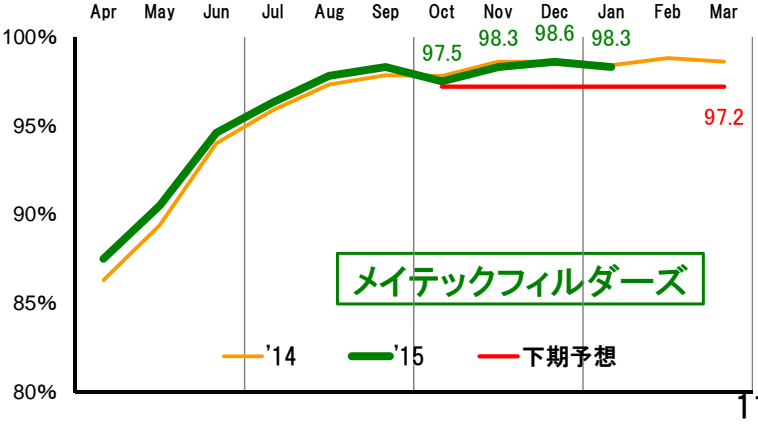
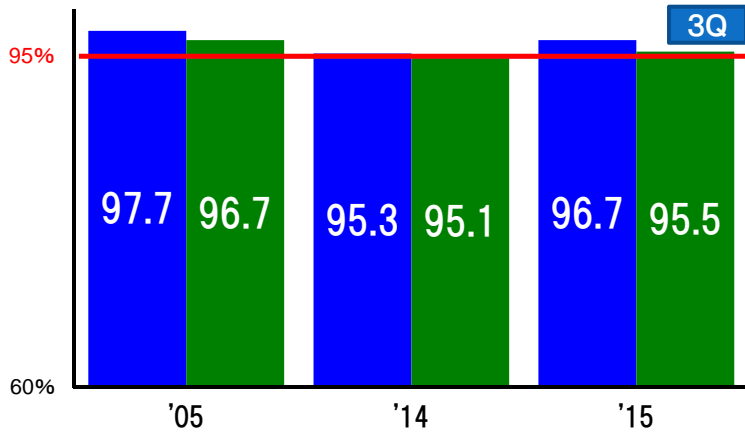
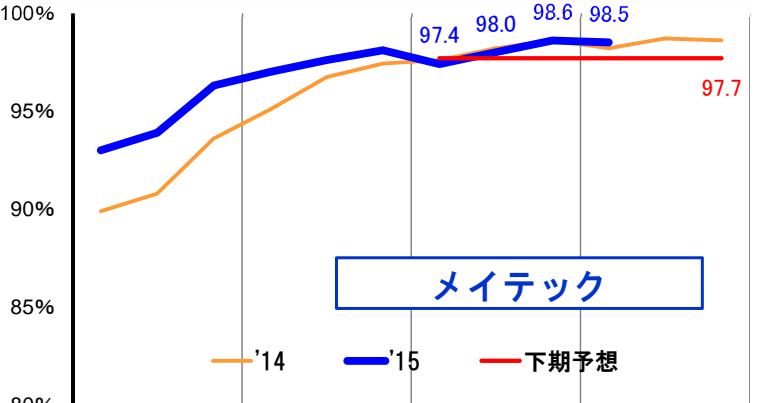
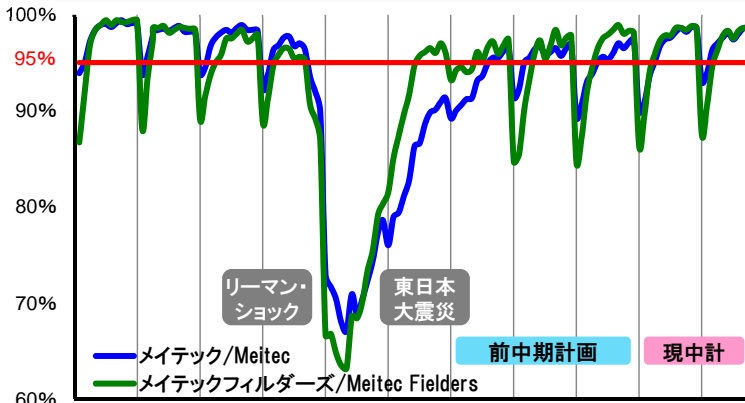
✓ エンジニア一人ひとりがアウトプットの価値を高め、お客さまに価値を理解して頂く
→ 市場価値に基づく「適正対価の獲得」を永続して努めていきます



10

稼働率

✓ 新卒入社エンジニアの稼働が期初計画より順調に進み、また、既存エンジニアの稼働にも注力した結果、前年同期の実績を上回った

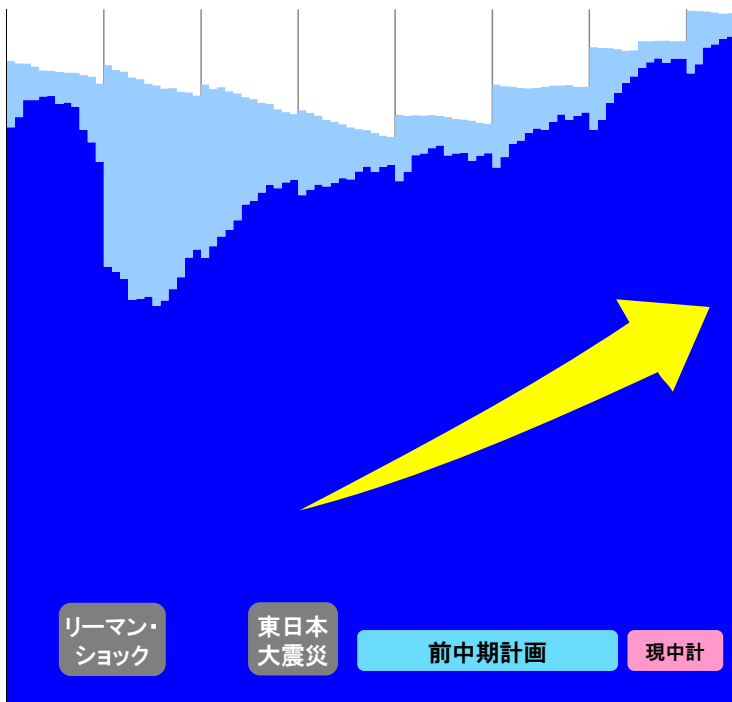


稼働人員数(売上の主要素)

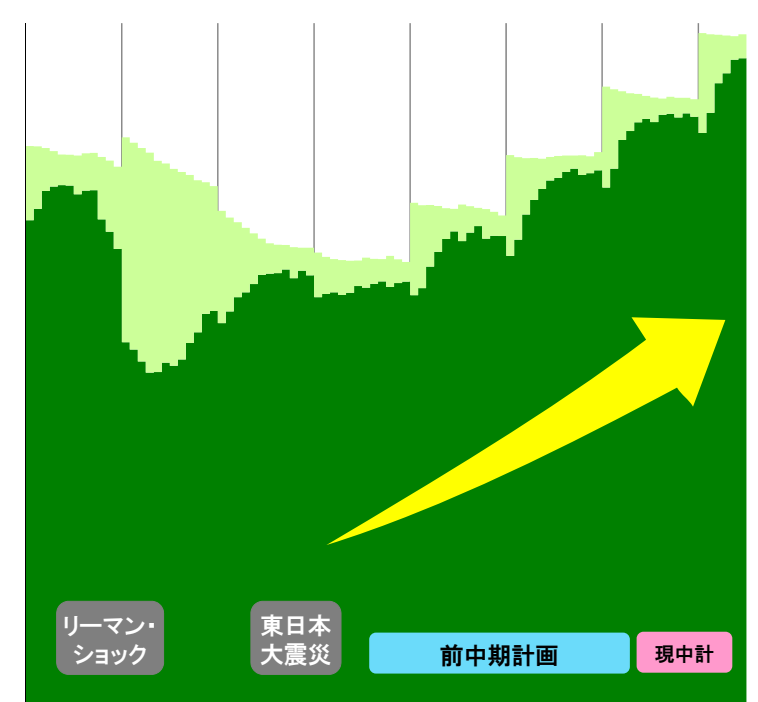
2Q説明会資料再掲

✓ 積極採用による「エンジニア社員数の増員」、受注獲得と早期配属による「高稼働の維持」を両立し、稼働人員数を着実に伸長

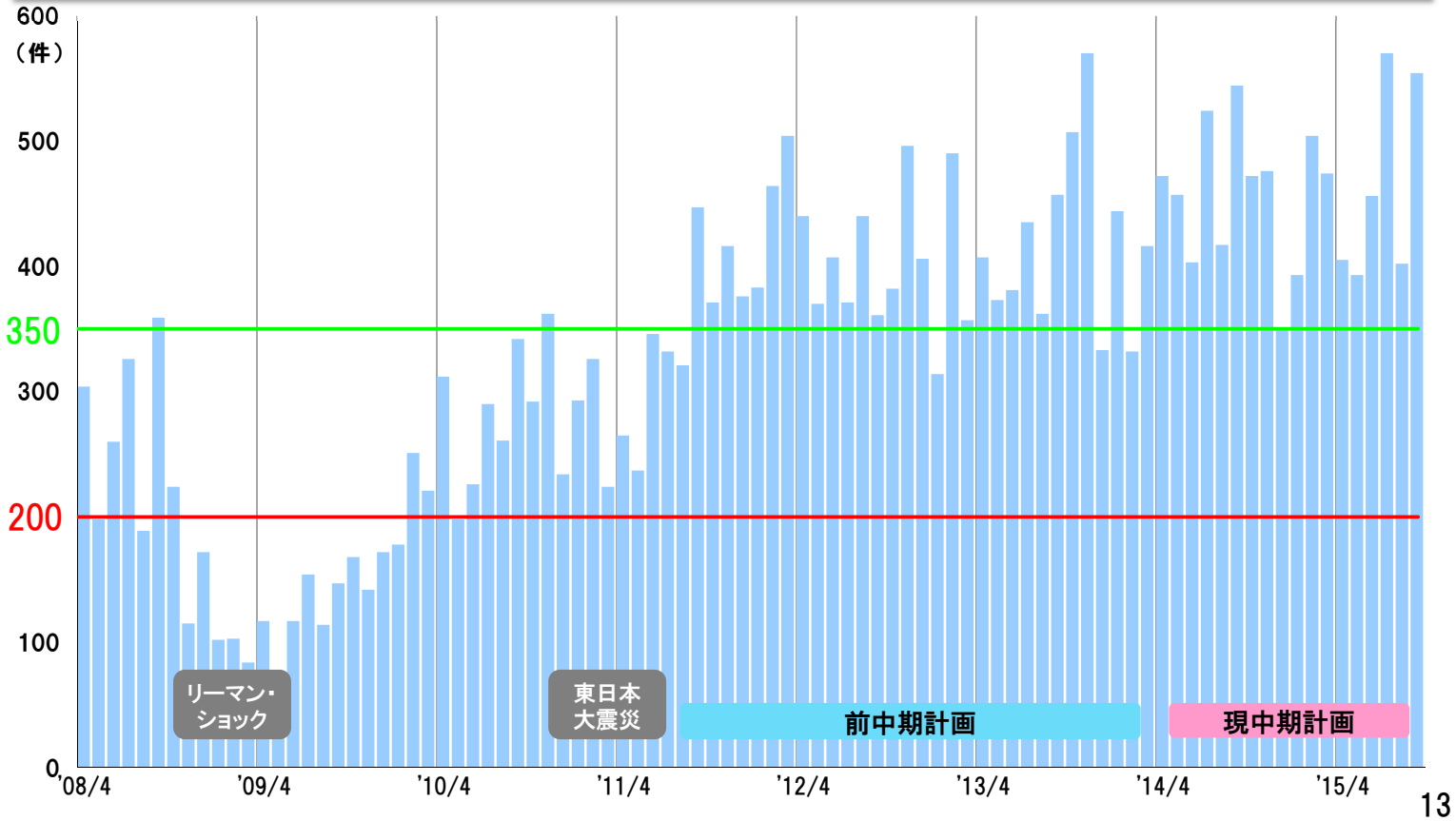
メイテック



メイテックフィルダーズ



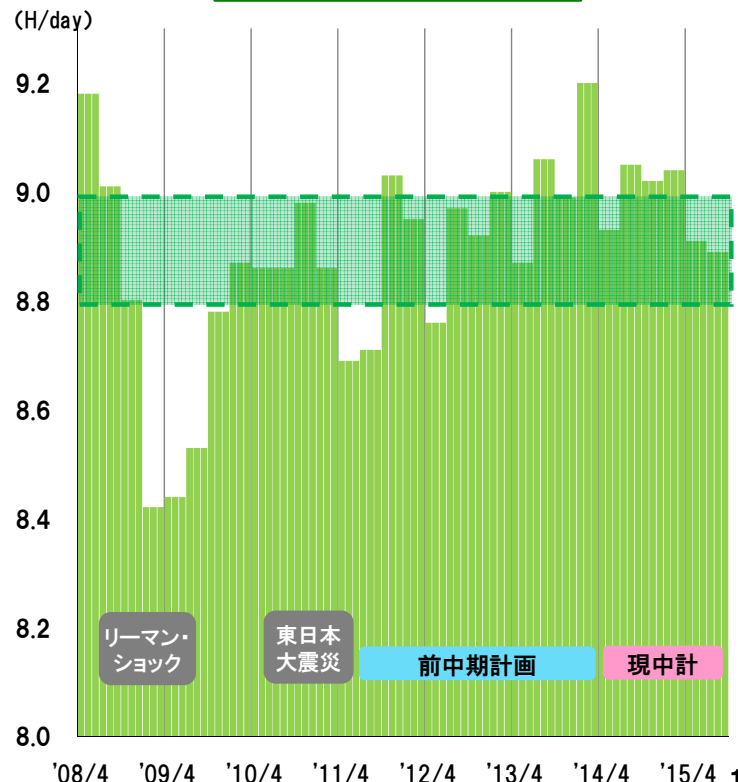
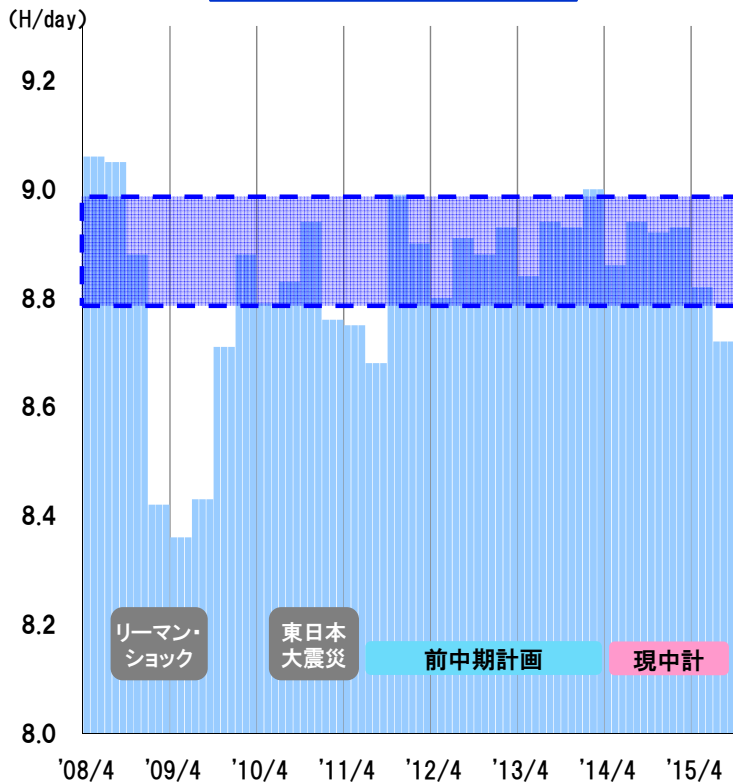
✓ **メイテック単体の月間新規受注は、堅調と見ている350件/月を超える水準を維持**
注：新規受注の内訳(業種、お客さま、など)は公表を差し控えます



✓ **稼働時間は一部顧客での時間外労働の減少等を背景に前年比で低下**
✓ **大きなリスクと見ていないが、今後の見通しは修正が必要** 注：当社でコントロール不可

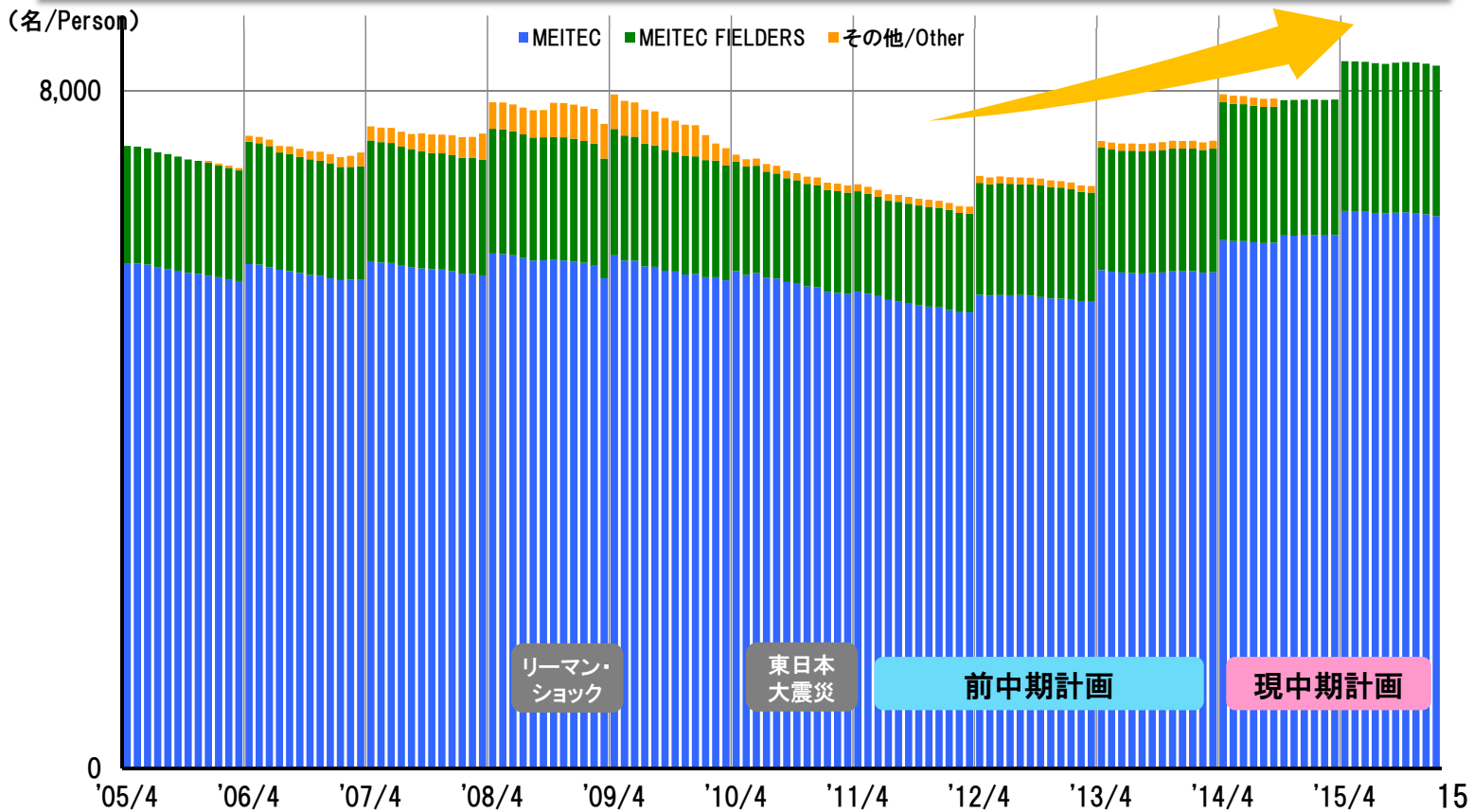
メイテック

メイテックフィルダーズ



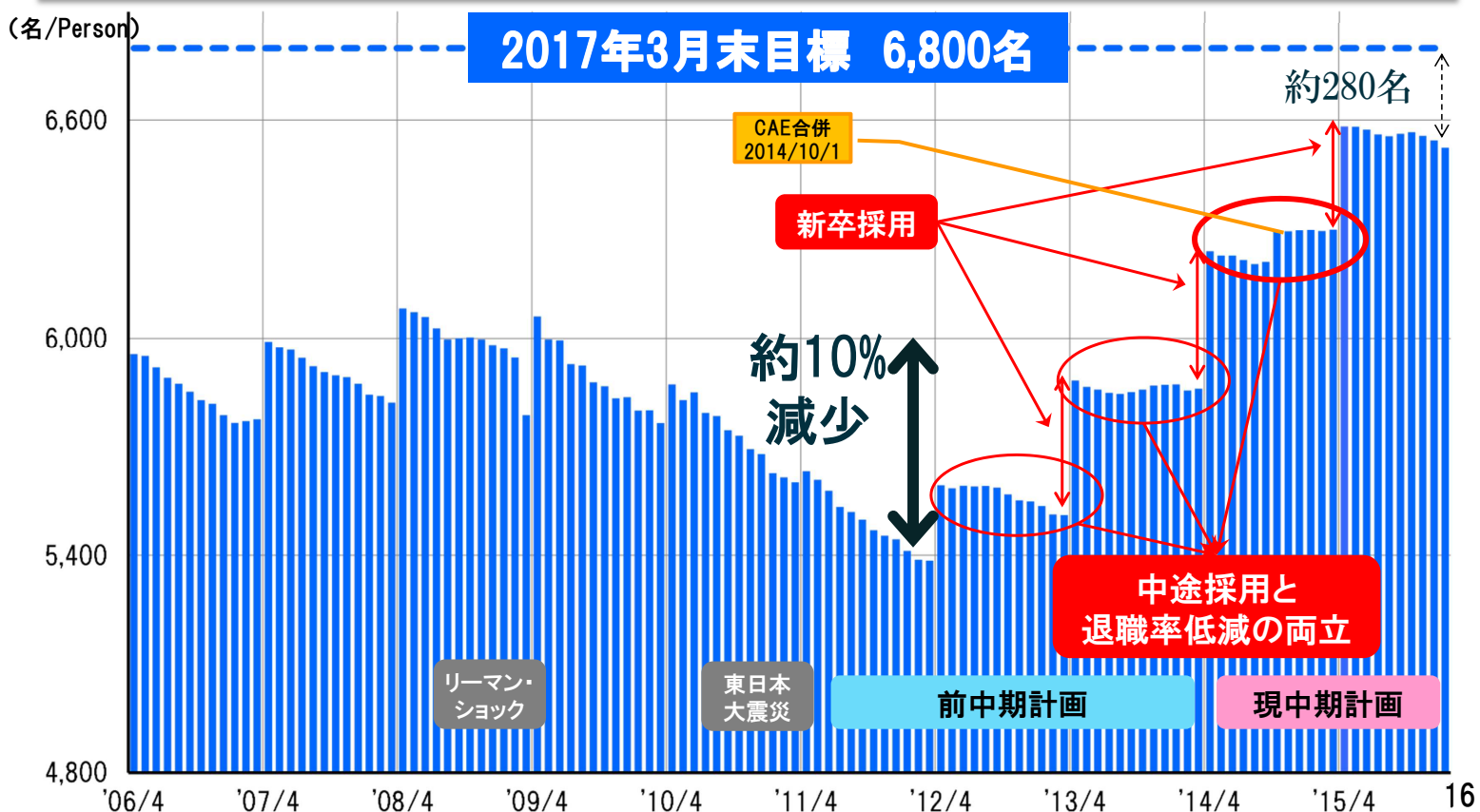
エンジニア社員数 グループ連結

- ✓ 積極的に増員を推進中
- ✓ 1月末のエンジニア社員数は8,299名(前年1月末比+400名、+5.0%)



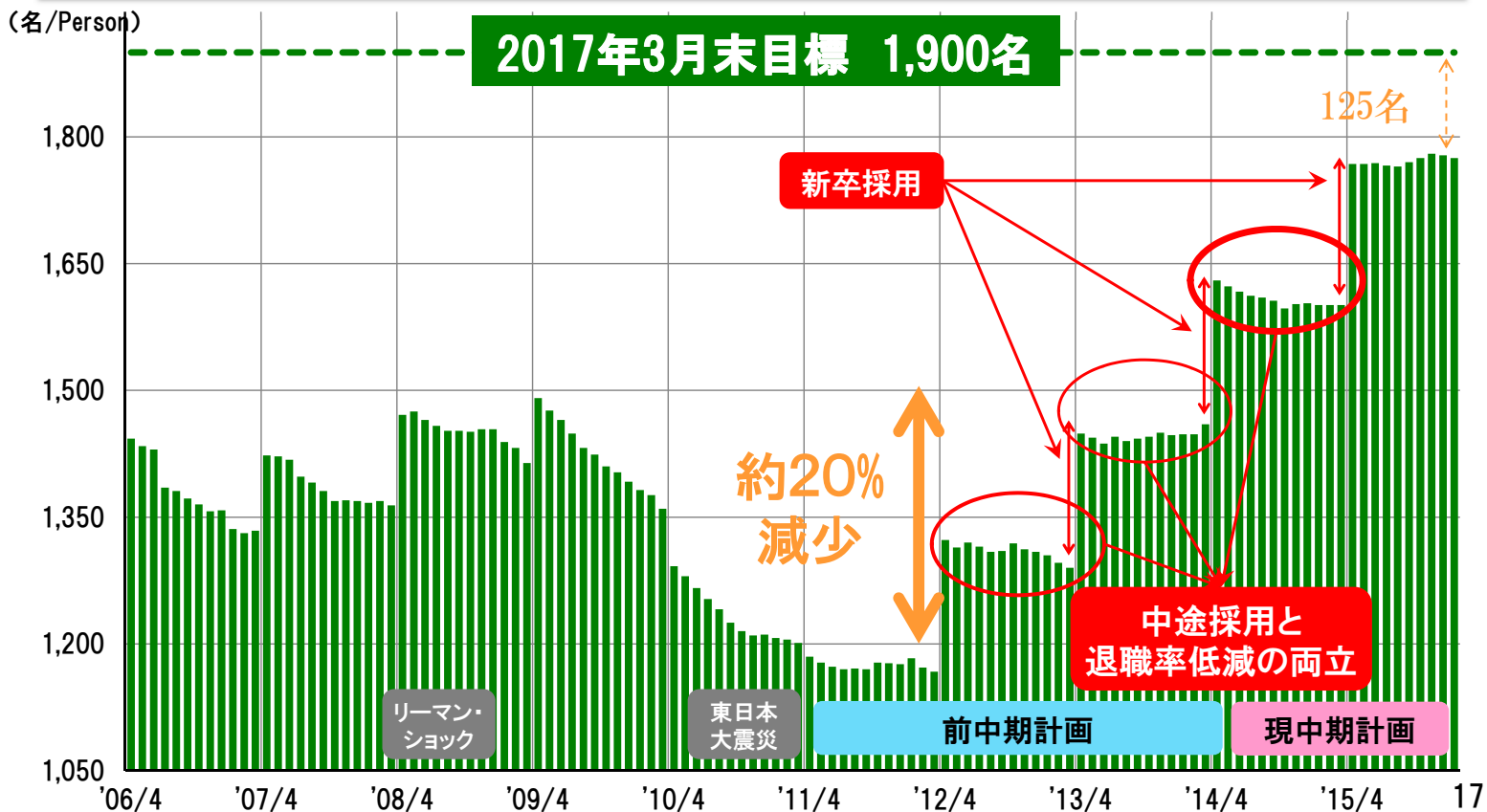
エンジニア社員数 メイテック

- ✓ 1月末エンジニア社員数は6,524名(前年1月末比+226名、+3.5%)※CAE合併含む
- ✓ 2017年3月末エンジニア社員数の目標6,800名まで約280名



エンジニア社員数 メイテックフィルダーズ

- ✓ 1月末エンジニア社員数は1,775名(前年1月末比+174名、+10.8%)
- ✓ 2017年3月末エンジニア社員数の目標1,900名まで125名



採用の状況

2Q説明会資料再掲

中途採用(2016年3月期)の状況

- ✓ エンジニア採用市場の採用意欲は高まりつづけ、求人数の増加、採用基準の緩和、応募者希望に沿う条件(勤務地等)提示など、採用環境は過熱状態
- ✓ こうした状況下、受注動向に即した機械系・電気電子系を中心に、採用基準を保持し、円滑な配属を前提とした活動を継続中
- ✓ 中途採用者数は、グループ全体でほぼ計画通りに進行中⇒採用目標は変更しない(前年度は期中に目標を引き下げた)

新卒採用(2016年4月入社)の状況

- ✓ 求人企業数、各社毎の募集人数の増加に加え、選考スケジュール変更による採用期間の長期化や前年の手法が通用しない手探りの厳しい環境
- ✓ 応募者確保に工夫を凝らしながら、採用基準の保持を前提に活動
- ✓ 内定者数は、期初予想比メイテックでは+22名、メイテックフィルダーズは▲17名、グループ合計で+5名

(名)	2016年3月期				2017年3月期		
	15年4月入社 新卒採用数 (実績)	中途採用数 〈目標〉	期初予想比	採用数合計 〈目標〉	期初予想比	16年4月入社 新卒採用数 (10月1日内定者数)	期初予想比
メイテック	299	190	—	489	—	332	+22
メイテック フィルダーズ	175	105	—	280	—	173	▲17
合計	474	295	—	769	—	505	+5
15年3月期比	▲77	+5		▲72			

- ✓ 2015年度は足元の状況を踏まえて、業績予想を修正
- ✓ エンジニア社員数の増加目標や収益率目標は未だ達成していないため中期計画は見直さない

グループ連結	2014年度実績	2015年度予想	2016年度目標
売上高	(期初790) 821億円	(期初860) 864億円	880億円
営業利益	(77) 95億円	(98) 100億円	100億円
営業利益率	(9.7%) 11.6%	(11.4%) 11.6%	12%以上
当期純利益	(49) 36億円	(70) 76億円	60億円
ROE	9.9%	(19%) 20%	15%以上
メイテック			
売上高	(期初615) 646億円	(期初678) 679億円	680億円
営業利益	(63) 79億円	(82) 84億円	85億円
営業利益率	(10.2%) 12.3%	(12.1%) 12.4%	13%以上
メイテックフィルダーズ			
売上高	(期初114) 119億円	(期初128) 130億円	135億円
営業利益	(9) 10億円	(11) 11億円	13億円
営業利益率	(7.9%) 9.0%	(8.6%) 8.5%	9.5%程度

19

2016年3月期第3四半期業績 グループ連結

- ✓ 主要顧客である大手製造業が技術開発投資を持続された為、エンジニア派遣事業が業績をけん引し、売上高は前年同期比7.1%増収、営業利益は16.0%増益
- ✓ 前2Qで計上した、研修施設等の利用停止等で特別損失34億67百万円を計上、3Qで、当該すべての施設の売却が完了となり、約10億円の特別利益を計上

グループ連結 (百万円)	'15年3月期 第3Q実績	'16年3月期 第3Q実績	前年同期比		'16年3月期 通期予想	予想 進捗率
			増減額	増減率		
売上高	60,121	64,399	+4,277	+7.1%	86,400	74.5%
売上原価	44,464	47,578	+3,113	+7.0%	63,800	
原価率	74.0%	73.9%	▲0.1%	▲0.1%	73.8%	
販売管理費	8,967	9,063	+95	+1.1%	12,600	
営業利益	6,688	7,758	+1,069	+16.0%	10,000	77.6%
営業利益率	11.1%	12.0%	+0.9%	+8.3%	11.6%	
経常利益	6,714	7,733	+1,019	+15.2%	10,000	77.3%
特別損益	△3,460	1,039	+4,499	—		
法人税等	1,140	2,929	+1,788	+156.9%		
税金等調整前当期純利益	3,254	8,773	+5,519	+169.6%		
親会社株主に帰属する当期純利益	2,113	5,840	+3,727	+176.4%	7,600	76.8%
当期純利益率	3.5%	9.1%	+5.6%			

20

2016年3月期第3四半期業績 メイテック

- ✓ 稼働人員数の増加により、売上高は前年同期比7.2%増収、営業利益は16.9%増益
- ✓ 2Qでは、研修施設の利用停止による特別損失34億67百万円を計上、当3Qですべての施設の売却が完了、約10億円を特別利益として計上し、3Q累計四半期純利益は前年同期比159.4%増益

メイテック (百万円)	'15年3月期 3Q実績	'16年3月期 3Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	'16年3月期 通期予想	予想 進捗率
売上高	47,211	50,607	+3,396	+7.2%	67,900	74.5%
営業利益	5,524	6,457	+933	+16.9%	8,400	76.9%
営業利益率	11.7%	12.8%	+1.1%		12.4%	
経常利益	5,960	6,925	+965	+16.2%	8,900	77.8%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,117	5,492	+3,374	+159.4%	7,000	78.5%
稼働率(全体)	95.3%	96.7%	+1.4%		96.8%	
稼働時間(h/daAB)	8.92	8.81	▲0.11	▲1.2%	8.77	
期末エンジニア社員数(名)	6,295	6,544	+249	+4.0%		

21

2016年3月期第3四半期業績 メイテックフィルダース

- ✓ 稼働人員数の増加により、売上高は前年同期比11.4%増収、営業利益10.5%増益
- ✓ 新卒配属も順調で、3Q累計の稼働率は95.5%(前年同期は95.1%、+0.4%)

メイテックフィルダース (百万円)	'15年3月期 3Q実績	'16年3月期 3Q実績	前年同期比 増減額	前年同期比 増減率	'16年3月期 通期予想	予想 進捗率
売上高	8,807	9,813	+1,005	+11.4%	13,000	75.5%
営業利益	804	889	+84	+10.5%	1,100	80.8%
営業利益率	9.1%	9.1%	▲0.1%		8.5%	
経常利益	805	890	+85	+10.6%	1,100	80.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	494	570	+75	+15.2%	700	81.4%
稼働率(全体)	95.1%	95.5%	+0.4%		95.7%	
稼働時間(h/day)	9.02	8.92	▲0.10	▲1.1%	8.93	
期末エンジニア社員数(名)	1,603	1,778	+175	+10.9%		

22

利益配分に関する基本方針

- ✓ 持続的な成長の実現を通じて、中長期的に株主還元の最大化を目指す
- ✓ 利益配分に関する当社の基本的な考え方は、業績に基づいた成果配分

2011年5月改訂
利益配分方針

総還元性向
100%以内を原則

配当

業績連動型配当 連結当期純利益の50%以上

最低限の配当 連結株主資本配当率(DOE)5%

自己株式の
取得・
保有・消却

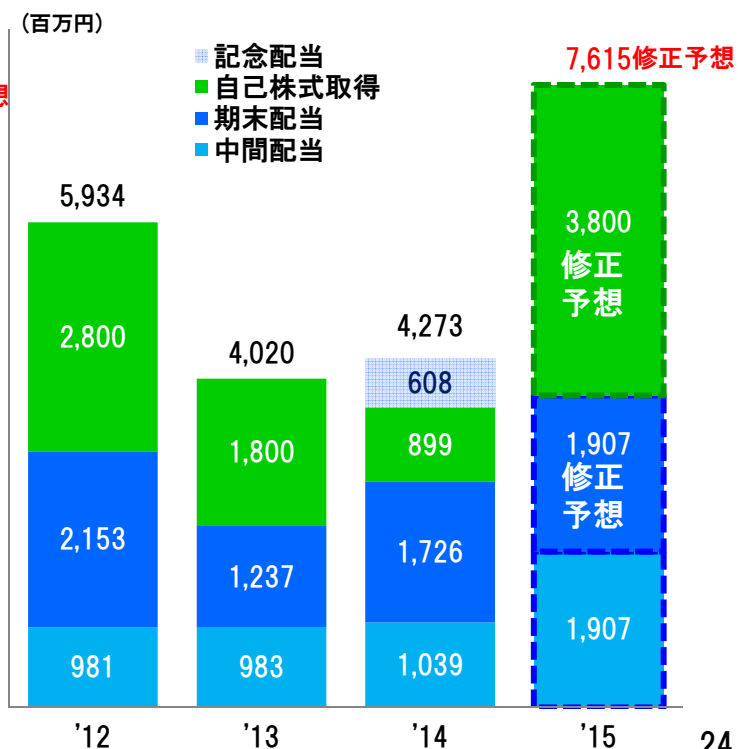
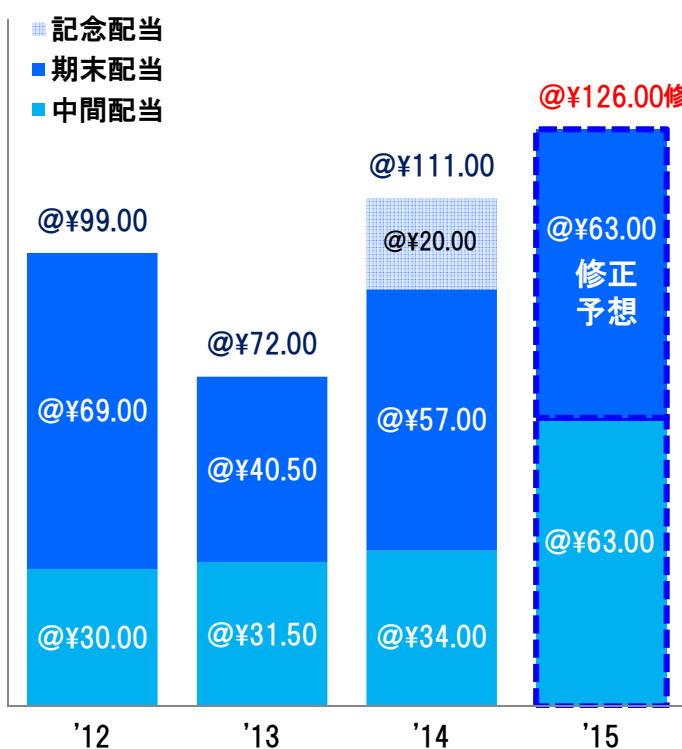
自己株式の取得 月商3ヶ月分を上回る資金を自己株式取得原資

継続保有：上限2百万株 消却：上限超を消却

- ✓ 月商3ヶ月分＝「必要運転資金(ワーキングキャピタル):連結売上高の月商2ヶ月」+「財務基盤強化資金(2010年3月期に相当する危機的な市場環境になった際の事業継続資金):連結売上高の月商1ヶ月」
- ✓ 自己株式は、経営計画の目標達成等に向けて、今後の成長戦略の実行と成長に伴うリスクに対処していく機動的な財務政策を可能とするために保有

利益配分の実績と予想

- ✓ 通期業績予想の上方修正と合わせて、利益配分の予想も上方修正
- ✓ 見直し後の利益配分は、通期で「普通配当(@126円、約38億円)と自己株式取得(38億円)」
総還元性向100%＝(普通配当38億円＋自己株式取得額38億円)÷当期純利益予想76億円



人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

IRに関するお問い合わせ

Tel : 03-5413-0131 Mail : ir@meitec.com

<http://www.meitec.co.jp>

〈ご注意〉

本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。

ご参考資料

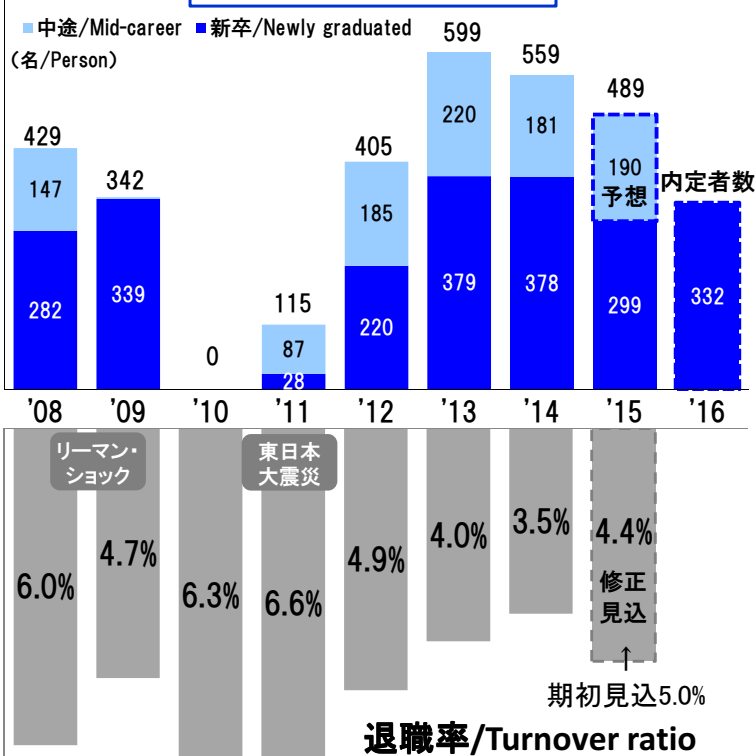
人と技術で次代を拓く

MEITEC

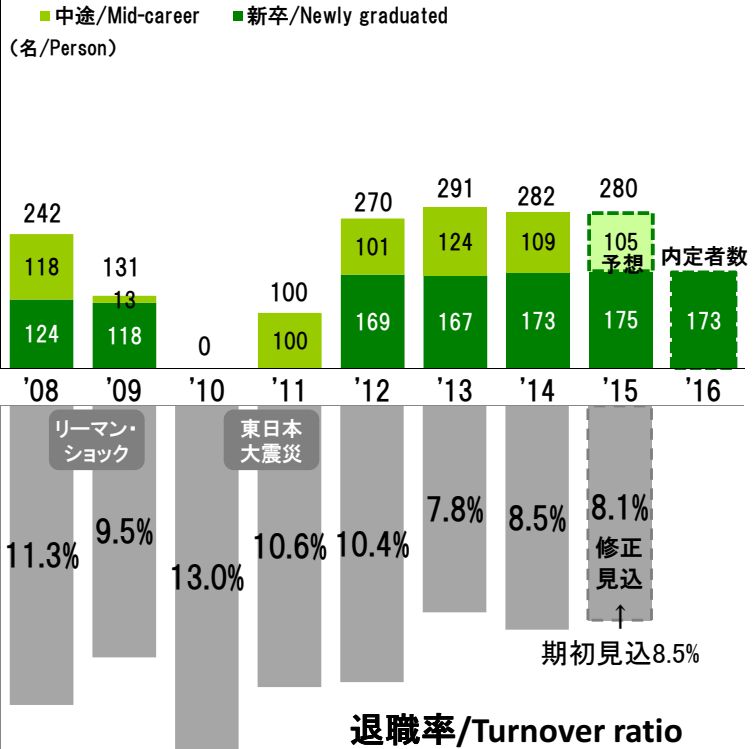
メイテックグループ

✓ 第2四半期決算公表時点の採用者数と退職率の見込みは以下の通り
 ※ 採用率・退職率の実績は来年5月に公表予定

メイテック



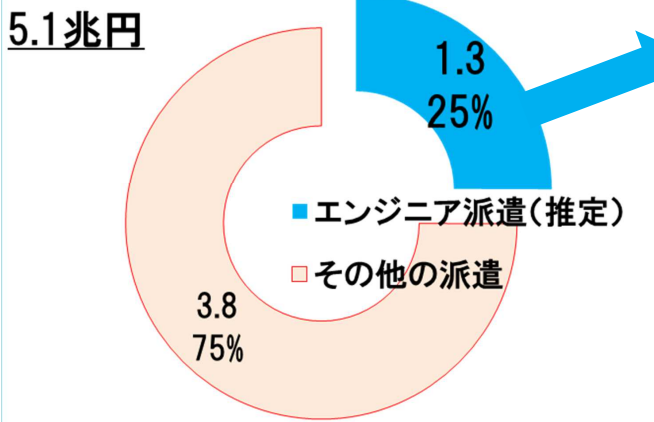
メイテックフィルダース



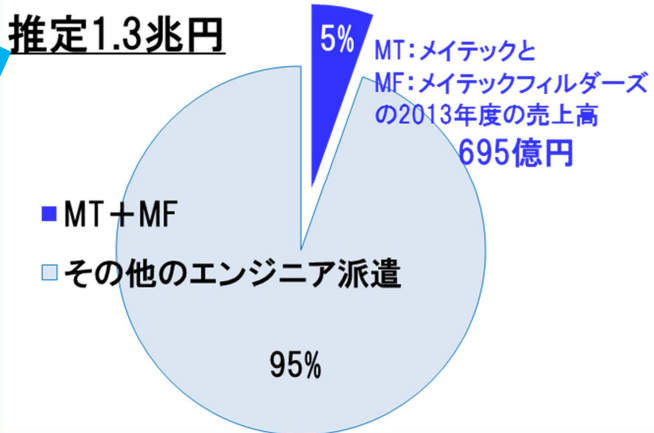
エンジニア派遣市場(推定)

✓ エンジニア派遣市場のメイテックグループのシェアは推定5%強
 ✓ メイテックの時間単価の高さは突出 → エンジニアの「技術力×人間力」が高い

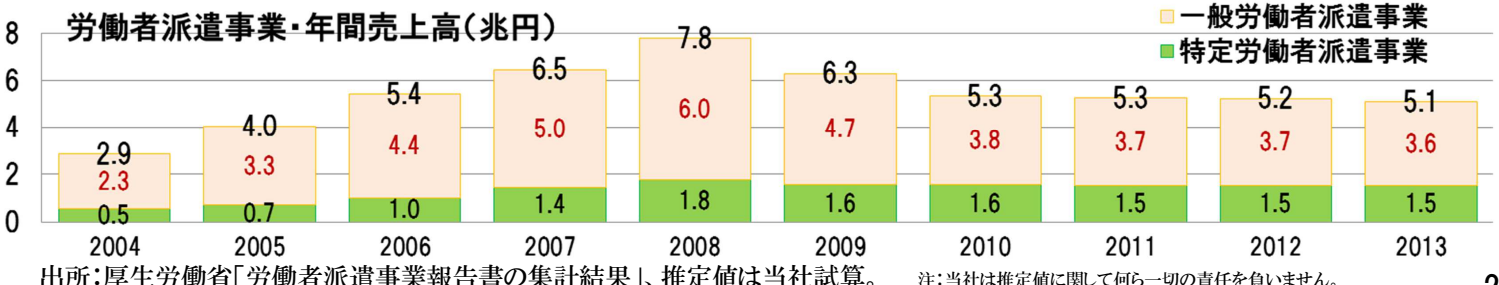
2013年度の労働者派遣事業・売上高



エンジニア派遣市場(推定)



メイテック @¥5,004 (2013年3月)
エンジニア派遣 @¥3,480 (推定)
特定派遣 @¥2,960
一般派遣 @¥2,127



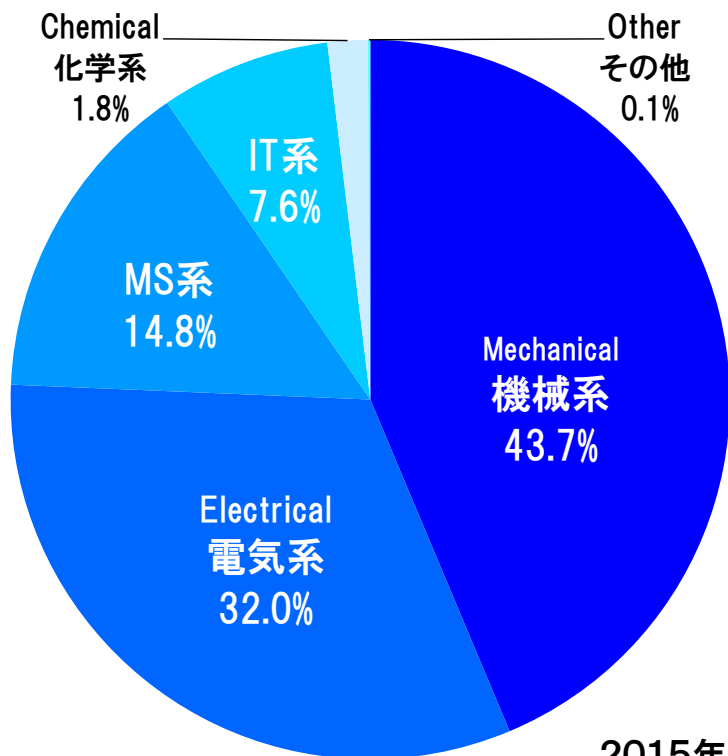
出所:厚生労働省「労働者派遣事業報告書の集計結果」、推定値は当社試算。

注:当社は推定値に関して何ら一切の責任を負いません。

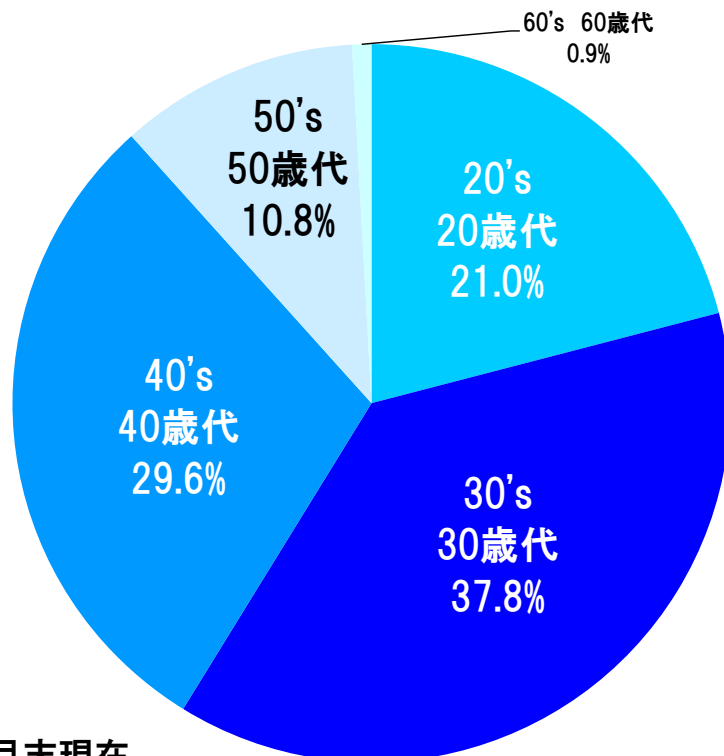
メイテックエンジニアの構成

- ✓ メイテック・エンジニアの技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約7割
- ✓ メイテック・エンジニアの年齢構成は、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



年齢/According to age

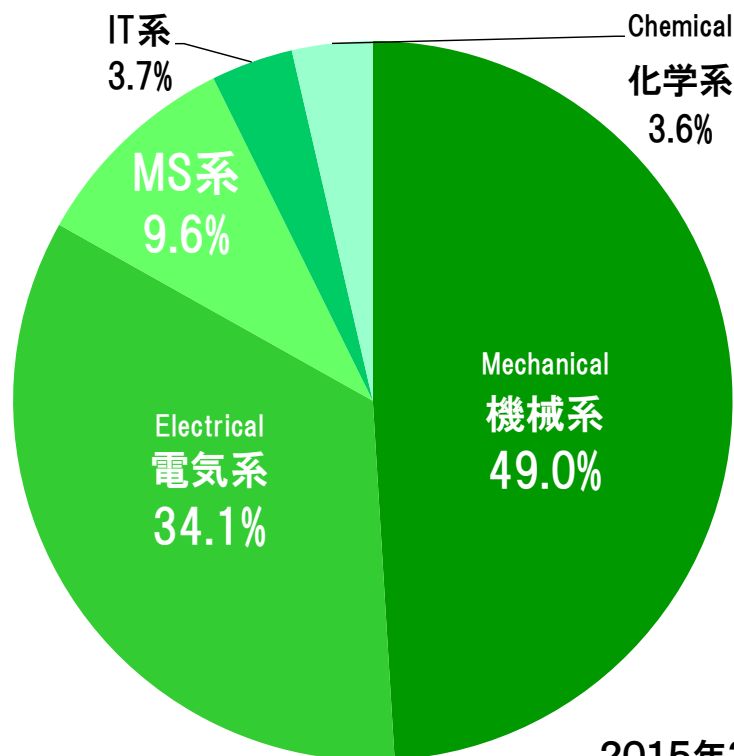


2015年3月末現在

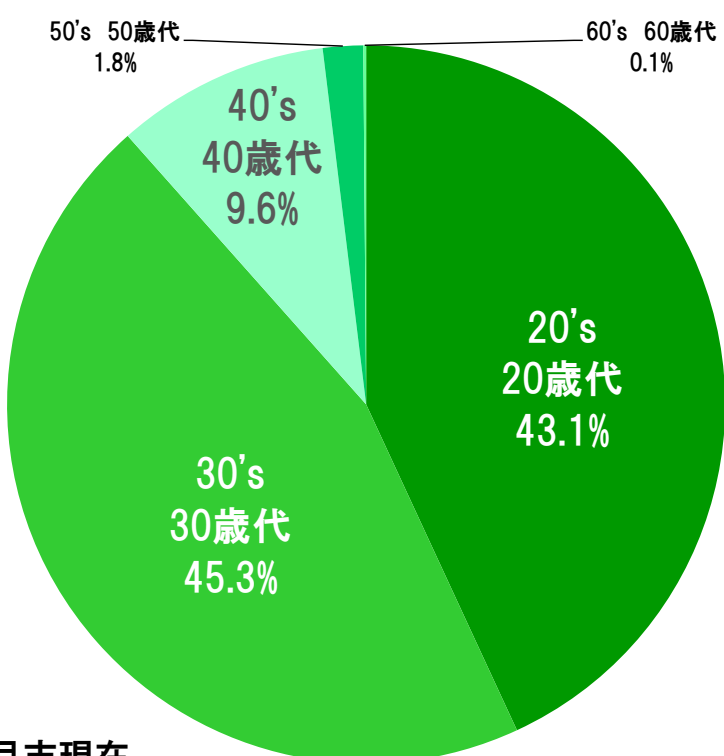
メイテックフィルダースエンジニアの構成

- ✓ 技術分野は、機械系、電気系エンジニアで約8割
- ✓ 年齢構成は、20代、30代の占める割合が高い

技術分野/Technical field



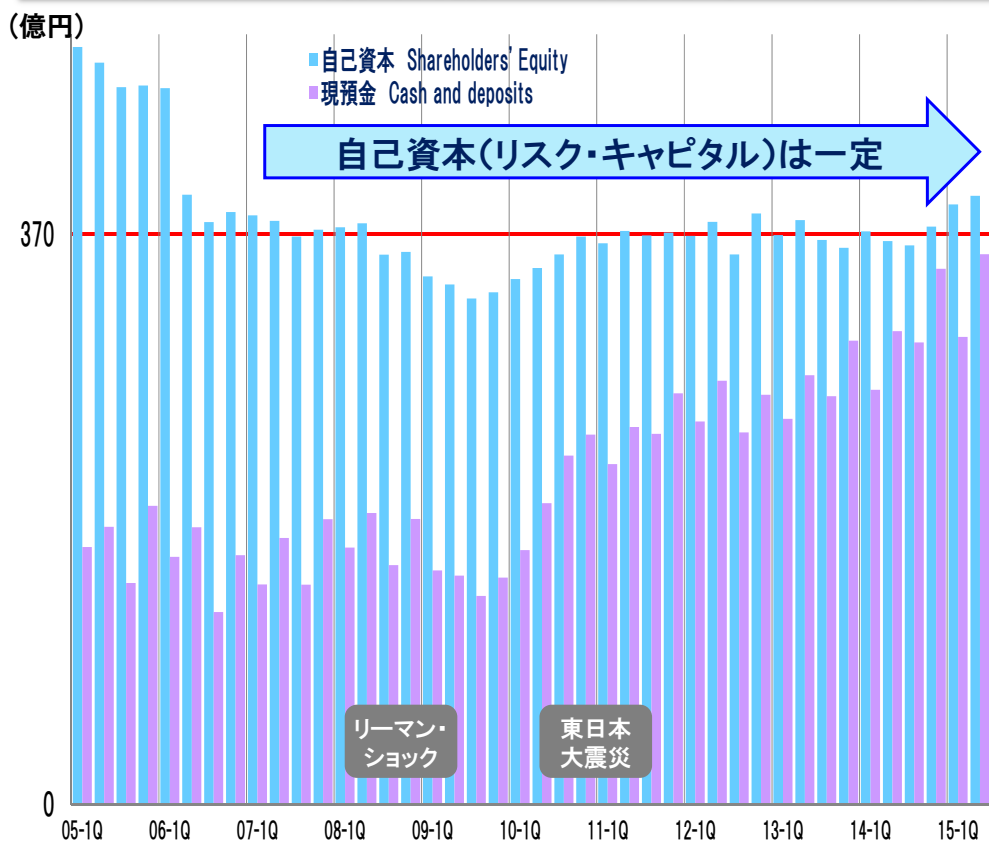
年齢/According to age



2015年3月末現在

自己資本・現預金

- ✓ 既方針に則した利益配分を継続し、自己資本は約370億円を維持
- ✓ 今後の成長目標も見据えて、現状水準の「自己資本の“質と量”の充実」を優先



- 無期雇用エンジニア派遣事業では、経済危機下でも、エンジニアの雇用を守り抜く事が持続的成長に不可欠
→エンジニアは、安定雇用を前提として、自身のキャリアを磨く事に専念し続ける
- そのためには、資金残高にも配慮しつつ、財務の安全性につながる「自己資本の“質と量”の充実」を優先する

31

コーポレート・ガバナンス

- ✓ 2015年11月5日時点。当社独自の委員会、独立役員5名、明快な役員報酬算定、等
※詳細は、有価証券報告書、東京証券取引所宛提出済の報告書をご覧ください

I. 会社の機関

1.組織形態	監査役設置会社
2.メイテック独自の仕組みとして、社外取締役を委員長とする下記2委員会を設置	
(1)コーポレートガバナンス委員会	目的：コーポレートガバナンス・社会的責任体制の強化
(2)CEO指名委員会	目的：メイテックグループCEOの最適格者を客観的に協議・選考

II. 取締役・監査役・執行役員

	人数	うち社外	うち独立役員	定款上の員数
取締役	9	2	2	22
監査役	3	3	3	4
合計	12	5	5	26

	人数	うち取締役兼務	男性
執行役員	13	5	13

注：COO(最高業務執行責任者)の1名を除く

III. 役員報酬の算定方法

- ✓ 決定プロセスの公開により、経営の透明化を高める
- ✓ 役員報酬の業績連動率を高める

1.個別報酬	CEO	月額	3,000千円以内
	COO	月額	2,500千円以内
	取締役	月額	2,000千円以内
	社外取締役	月額	500千円以内
	常勤監査役	月額	2,000千円以内
	非常勤監査役	月額	500千円以内

2.業績連動役員報酬

連結当期純利益(業績連動役員報酬を含まない)金額の2%に相当する金額の100万円以下を切り捨てた金額を業績連動役員報酬の総額(うち社外取締役は1名あたり600万円以内)とし、各取締役の個別業績に基づき分配

- 役員退職慰労金制度は廃止済
- 監査役に業績連動役員報酬は支給しない、
- その他条件などは有価証券報告書等をご覧ください

IV. その他

コーポレートガバナンス・コード制定に基づく方針の策定・開示

- コーポレートガバナンスに関する基本方針
- 株主・投資家との対話に関する方針
- 社外取締役又は社外監査役を選任するための独立性に関する基準
- ディスクロージャーポリシー

32

【連結】業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	71,255	79,120	83,223	82,229	82,102	79,898	53,776	61,790	66,955	70,330	74,906	82,136
原価	49,648	54,460	56,685	57,701	57,777	57,177	46,765	48,832	49,875	51,639	55,370	60,481
原価率	69.7%	68.8%	68.1%	70.2%	70.4%	71.6%	87.0%	79.0%	74.5%	73.4%	73.9%	73.6%
売上総利益	21,606	24,660	26,538	24,528	24,324	22,720	7,010	12,957	17,079	18,691	19,536	21,655
販売費及び一般管理費	9,339	12,371	14,053	12,946	12,959	13,439	11,939	10,337	11,629	12,337	12,556	12,114
販管費率	13.1%	15.6%	16.9%	15.7%	15.8%	16.8%	22.2%	16.7%	17.4%	17.5%	16.8%	14.7%
営業利益	12,267	12,289	12,485	11,581	11,365	9,280	▲4,928	2,620	5,450	6,354	6,979	9,540
営業利益率	17.2%	15.5%	15.0%	14.1%	13.8%	11.6%	▲9.2%	4.2%	8.1%	9.0%	9.3%	11.6%
営業外収益	106	87	137	74	84	87	4,729	2,146	114	97	50	113
営業外費用	90	185	59	169	115	107	77	178	32	24	51	10
経常利益	12,283	12,190	12,562	11,487	11,334	9,260	▲276	4,588	5,531	6,427	6,978	9,643
経常利益率	17.2%	15.4%	15.1%	14.0%	13.8%	11.6%	▲0.5%	7.4%	8.3%	9.1%	9.3%	11.7%
特別利益	149	393	538	5	6	13	32	378	—	58	—	20
特別損失	477	2,682	2,235	5,092	1,826	1,094	130	234	4	215	146	3,621
税金等調整前純利益	11,955	9,900	10,866	6,400	9,514	8,178	▲374	4,732	5,526	6,270	6,832	6,041
法人税等・少数株主損益	5,246	5,192	5,563	6,105	4,556	3,875	530	1,041	2,699	277	2,858	2,381
当期純利益	6,709	4,707	5,302	295	4,958	4,303	▲904	3,690	2,827	5,993	3,973	3,659
純利益率	9.4%	6.0%	6.4%	0.4%	6.0%	5.4%	▲1.7%	6.0%	4.2%	8.5%	5.3%	4.5%

33

利益配分実績と予想

	2005年度	2006年度	2007年度	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
配当性向(連結)	65.1%	1,085.7%	50.5%	58.9%	—	24.7%	68.5%	53.2%	56.1%	92.4%	50.2%
純資産配当率(連結)	7.1%	7.4%	6.5%	6.9%	2.4%	2.6%	5.2%	8.4%	6.0%	9.2%	
年間配当											
1株当たり	@¥90.50	@¥89.00	@¥72.00	@¥75.00	@¥24.50	@¥27.50	@¥58.50	@¥99.00	@¥72.00	@¥111.00	@¥116.00
金額(百万円)	3,329	3,162	2,488	2,518	812	911	1,925	3,134	2,220	3,373	3,513
中間配当											
1株当たり	@¥44.00	@¥44.00	@¥37.50	@¥47.00	@¥24.50		@¥29.00	@¥30.00	@¥31.50	@¥44.00	@¥54.50
金額(百万円)	1,630	1,579	1,304	1,590	812		961	981	983	1,344	1,650
期末配当											
1株当たり	@¥46.50	@¥45.00	@¥34.50	@¥28.00		@¥27.50	@¥29.50	@¥69.00	@¥40.50	@¥67.00	@¥61.50
金額(百万円)	1,699	1,583	1,184	928		911	965	2,153	1,237	2,029	1,862
自己株式取得											
株数(千株)	1,405	1,353	857	1,174			421	1,506	641	269	
金額(百万円)	5,100	5,099	3,100	2,800			700	2,800	1,800	899	3,500
総利益配分額 (百万円)	8,429	8,261	5,588	5,318	812	911	2,625	5,934	4,020	4,273	7,013
株式消却											
株数(千株)	1,562	1,400		342			400	1,700	500	300	
株価											
期初4月1日	¥3,830	¥3,870	¥3,860	¥3,040	¥1,242	¥1,893	¥1,621	¥1,681	¥2,193	¥2,857	¥3,965
期末3月31日	¥3,870	¥3,800	¥3,020	¥1,216	¥1,831	¥1,664	¥1,669	¥2,343	¥2,930	¥4,025	
1株当たり当期純利益	@¥138.93	@¥8.20	@¥142.64	@¥127.31	@¥▲27.30	@¥111.33	@¥85.45	@¥186.08	@¥128.30	@¥120.12	@¥231.14
1株当たり純資産	@¥1,274.10	@¥1,092.80	@¥1,086.71	@¥1,081.85	@¥1,002.58	@¥1,112.69	@¥1,135.10	@¥1,229.62	@¥1,182.85	@¥1,238.78	

34

〈メイテック〉業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	59,518	61,109	61,425	61,795	62,956	60,457	41,319	48,260	53,188	55,822	58,876	64,675
原価	40,927	42,087	42,380	43,134	43,875	43,109	36,074	38,777	39,987	41,240	43,742	47,857
原価率	68.8%	68.9%	69.0%	69.8%	69.7%	71.3%	87.3%	80.4%	75.2%	73.9%	74.3%	74.0%
売上総利益	18,591	19,021	19,045	18,660	19,081	17,348	5,245	9,482	13,200	14,582	15,134	16,818
販売費及び一般管理費	7,833	7,802	7,913	8,039	8,620	8,540	8,210	7,758	8,587	9,179	9,382	8,891
販管費率	13.2%	12.8%	12.9%	13.0%	13.7%	14.1%	19.9%	16.1%	16.1%	16.4%	15.9%	13.7%
営業利益	10,757	11,219	11,131	10,621	10,460	8,807	▲2,964	1,724	4,613	5,402	5,751	7,925
営業利益率	18.1%	18.4%	18.1%	17.2%	16.6%	14.6%	▲7.2%	3.6%	8.7%	9.7%	9.8%	12.3%
営業外収益	324	530	458	4,988	356	564	3,840	1,976	389	314	426	523
営業外費用	90	35	33	109	48	76	53	150	14	19	426	10
経常利益	10,991	11,714	11,556	15,500	10,768	9,294	822	3,550	4,988	5,698	6,149	8,438
経常利益率	18.5%	19.2%	18.8%	25.1%	17.1%	15.4%	2.0%	7.4%	9.4%	10.2%	10.4%	13.0%
特別利益	61	525	102	5	3	7	2	3	—	462	—	324
特別損失	412	800	132	10,202	2,084	2,912	626	318	66	228	372	3,673
税金等調整前純利益	10,641	11,439	11,526	5,304	8,687	6,389	197	3,236	4,921	5,932	5,776	5,089
税金費用など	4,597	4,586	4,706	5,388	3,749	3,391	144	1,094	2,331	▲124	2,352	1,749
当期純利益	6,044	6,853	6,820	▲83	4,938	2,998	53	2,141	2,590	6,056	3,425	3,340
純利益率	10.2%	11.2%	11.1%	▲0.1%	7.8%	5.0%	0.1%	4.4%	4.9%	10.8%	5.8%	5.2%

35

〈メイテックフィルダース〉業績推移

(百万円)	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014
売上高	8,692	9,729	10,382	10,748	10,747	10,582	7,050	8,175	8,510	9,349	10,587	11,911
原価	6,428	7,234	7,655	7,888	7,759	7,744	6,621	6,361	6,387	7,061	8,084	9,154
原価率	74.0%	74.4%	73.7%	73.4%	72.2%	73.2%	93.9%	77.8%	75.1%	75.5%	76.4%	76.9%
売上総利益	2,264	2,495	2,727	2,859	2,987	2,837	429	1,814	2,122	2,287	2,502	2,757
販売費及び一般管理費	989	1,174	1,357	1,551	1,677	2,018	1,890	1,238	1,585	1,639	1,646	1,682
販管費率	11.4%	12.1%	13.1%	14.4%	15.6%	19.1%	26.8%	15.1%	18.6%	17.5%	15.5%	14.1%
営業利益	1,275	1,321	1,369	1,308	1,310	819	▲1,461	575	537	648	856	1,073
営業利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.2%	7.7%	▲20.7%	7.0%	6.3%	6.9%	8.1%	9.0%
営業外収益	5	6	3	3	10	6	848	182	3	3	1	—
営業外費用	—	—	—	1	1	—	5	1	—	—	15	—
経常利益	1,280	1,328	1,373	1,310	1,319	825	▲618	757	540	651	841	1,074
経常利益率	14.7%	13.6%	13.2%	12.2%	12.3%	7.8%	▲8.8%	9.3%	6.3%	7.0%	7.9%	9.0%
特別利益	88	5	6	—	—	—	—	1	—	—	—	—
特別損失	64	—	3	4	5	13	2	1	—	—	—	5
税金等調整前純利益	1,304	1,333	1,376	1,306	1,314	811	▲620	756	540	651	841	1,068
税金費用など	562	544	560	537	544	344	313	▲187	264	272	358	420
当期純利益	742	789	816	768	769	467	▲933	943	275	378	483	648
純利益率	8.5%	8.1%	7.9%	7.1%	7.2%	4.4%	▲13.2%	11.5%	3.2%	4.0%	4.6%	5.4%

36

本 社	東京都港区赤坂
本 店	愛知県名古屋市西区
証券コード	9744(東証1部)
設 立	1974年(昭和49年)7月17日
取 引 先	株式1部・2部上場企業および優良中堅企業約1,000社
営業拠点	東京・名古屋・大阪など国内主要都市34拠点
グループ会社	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>【派遣事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックフィルダーズ ■ 株式会社メイテックキャスト ■ 株式会社メイテックEX </div> <div style="width: 45%;"> <p>【紹介事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ 株式会社メイテックネクスト ■ 株式会社all engineer.jp ■ 明達科(上海)科技有限公司 ■ 明達科(上海)人才服务有限公司 <p>【エンジニアリングソリューション事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ アポロ技研株式会社 </div> </div>

人と技術で次代を拓く

MEITEC

メイテックグループ

IRに関するお問い合わせ

Tel : 03-5413-0131 Mail : ir@meitec.com

<http://www.meitec.co.jp>

〈ご注意〉

本資料に記載した業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、既に公表している有価証券報告書等で記載した「事業等のリスク」に係る事項があります。なお、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。